

## 平成31年度 年間指導計画

教科	公民	対象クラス	必修	単位数	2単位
科目	政治経済(選択)	3学年(選択)	○ 必修選択		
使用教科書 使用教材	高等学校 改訂版 政治・経済				
評価の 観点・方法	①定期考査 ②出席状況 ③授業態度 ④ノート・レポートの提出状況 ①～④を総合的に判断し評価する。				

学期	月	単元	具体的指導目標	指導内容	予定時数
1 学期	4	《現代の経済》 現代経済のしくみと特質	資本主義経済のしくみと その特徴を理解させる。	・経済社会の発展	6
	5	現代経済のしくみと特質	経済を形づくる3つの部 門の機能と相互関係を 理解させる。	・経済主体と経済活動 ・市場機構の機能と限界 《中間考査》	8
	6	現代経済のしくみと特質	金融の役割とその機能 を理解させる。財政の役 割を概観させる。	・財政のしくみ ・金融のしくみ	8
	7	現代経済のしくみと特質	国民所得統計の諸指標 について理解させる。	・経済成長と景気変動 《期末考査》	4
	8				
2 学期	9	日本経済のあゆみ	それぞれの時期の特徴 を踏まえながら日本経 済の歩みを理解させる。	・日本経済の変化 ・中小企業の地位と役割	6
	10	日本経済の現状	消費者の権利を守るた めの権利、消費者の責 任について考えさせる。	・消費者をめぐる問題 ・農業と食糧問題 《中間考査》	8
	11	労働問題	労働三法の基本的な内 容を体系的に理解さ せ、社会権の意義を実 感させる。	・労働基本権と労働運動 ・雇用問題と労働条件	6
	12	社会保障制度	我が国社会保障制度の 基本理念と基本的な枠 組みを理解する。	・社会保障制度の充実 《期末考査》	4
3 学期	1	《現代の政治》 現代の国際政治と日本	国際社会の特質と、国 内社会の違いに気付か せ、日本の課題と国際 社会に対する日本の役 割を考える。	・現代日本の諸課題につ いて調べ学習 《卒業考査》	6
	2				
	3				